勝山中学校だより　No.10

SAKURA ネット

令和2年（2020年）11月20日

充実の秋　広がる活躍の場

移ろいゆく季節の中、紅葉の美しさに秋の深まりを感じる頃となりました。学習はもちろん、スポーツや文化的活動など、何をするにもよい季節となり、生徒も多方面へと活動の場を広げています。各種大会の結果や取組の様子を紹介します。

まずは、県秋季体育大会の結果です。新型コロナウイルスの感染が心配される中での開催となりましたが、11月1日から11月10日にかけて県内各地で各競技が開催され、本校から出場した選手たちが健闘を見せました。無観客で開催された競技も多く、その活躍ぶりを保護者の皆様に見ていただくことができなかったことは非常に残念ですが、感染対策を徹底することで、大会を無事終了することができました。

県の壁の厚さを感じる大会となりましたが、レベルの高い試合を経験することで、次のステージへの挑戦という新たな目標ができたことと思います。秋冬の地道な練習の積み重ねが、春夏の大会できっと大きな力となって花開くことでしょう。

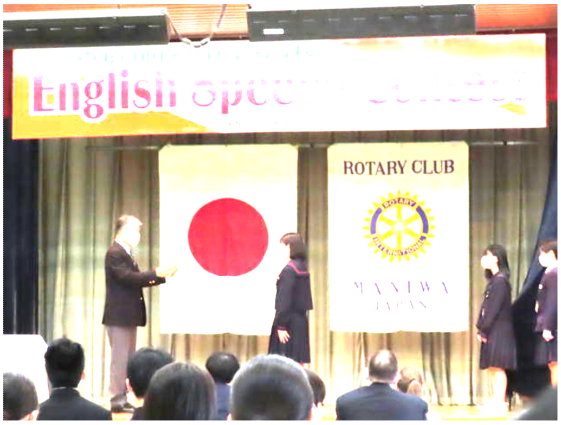
岡山県秋季体育大会結果

【バレーボール部】　予選リーグ敗退（１勝１敗）
【卓球部　男子個人】坂本　悠真　　１回戦惜敗
【卓球部　女子個人】栗栖　心愛　　１回戦惜敗
【ｿﾌﾄﾃﾆｽ部男子個人】植田　壮真・須田陽士郎　組　１回戦惜敗
【ｿﾌﾄﾃﾆｽ部女子個人】本田　陽菜・槙野　七映　組　２回戦惜敗
　　矢鳴　真衣・樋口　　茜　　組　１回戦惜敗
【ｿﾌﾄﾃﾆｽ部男子団体】１回戦惜敗
【ｿﾌﾄﾃﾆｽ部女子団体】２回戦惜敗
【相　撲　　団体】　予選リーグ敗退（２敗）
【相　撲　　個人】　松尾　魁心　ベスト８　　松本　真一　初戦惜敗
　　江道寺晴大　２回戦惜敗　　片山　柘磨　２回戦惜敗
　　山本　恵太　初戦惜敗

※敬称略

Take action for a change!

英語スピーチコンテスト



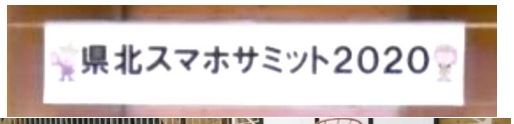
【スピーチの部】　第３位　瀧野 朱理

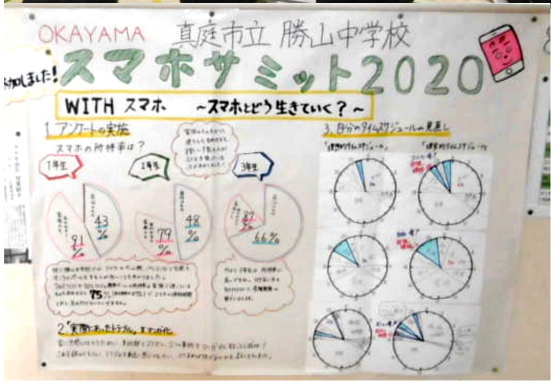
11月３日に真庭ロータリークラブ主催の「真庭地区中学校・高等学校英語スピーチコンテスト」が開催され、本校からも「暗唱の部」「スピーチの部」に３年生９名が参加しました。

昼休みや放課後の時間を活用した練習に加え、家庭でも努力を重ねた９人は、それぞれがベストを尽くし、見事なスピーチや暗唱を披露しました。

原稿を持ってステージに上がることができないという緊張状態の中で、英語でのスピーチをやりきったという達成感は、きっとこれからの英語学習に向けて大きなモチベーションとなったことでしょう。来年度も多くの生徒の参加を期待しています。

県北スマホサミット2020





「県北スマホサミット2020」が10月24日に津山中学校体育館で開催され、美作地区の中学校16校が参加してスマホの適切な利用の在り方について考えました。

本校からも4名が代表として参加し、ポスターセッション形式で学校の取組を紹介しました。セッションでは、参加した他校の生徒からの質問に落ち着いて受け答えをしたり、意見を交流し合うなど、堂々とした姿を見せてくれました。

本校では、まずアンケート調査を行い、スマホ関連機器の「所持率」や「使い方」「使用時間」「経験したことのあるトラブル」等についての実態把握をすることから取組を始めました。結果を受けて、トラブルの危険性をわかりやすく伝えるために美術部の協力を得て漫画を作成したり、「理想」と「現実」のスケジュールを比較することで「理想の生活を考える」といった活動を行っています。

本校の取組はまだ始まったばかりですが、生徒会総務委員会を中心に、さらに主体的な活動を進めていきたいと考えています。

【スマホサミット2020：発表者】
小野田 智恵・松本 真一・岡田 璃々・山谷 珠輝

Ask what you can do for your school!

2年生　キャリア教育校外学習

真庭バイオマス発電所コース

コロナ禍で中止となった職場体験学習の代替行事として、２年生が11月17日に企業訪問を行いました。これは、真庭観光局の協力による「真庭SDGs市内交流事業」を利用した校外学習で、生徒たちは5コースに分かれて各企業で研修をさせていただきました。

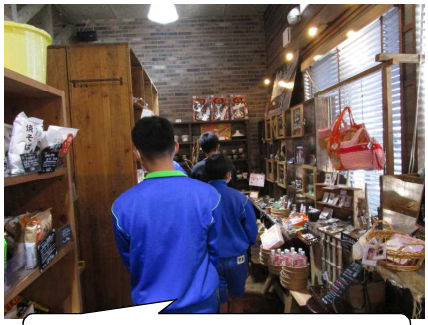
地元の企業とはいえ、初めて訪問させていただいた場所がほとんどで、改めて知ることも多く、生徒にとっては大変有意義な学びとなったようです。また、真庭市が積極的に推進しているSDGsについても、各企業の取組の深さを知り、未来の真庭市を想像し、創造していくことの大切さを改めて感じとることができたようです。

職場体験学習はできなかったものの、この校外学習は、進路選択を含め、自分のキャリアについて考えることにつながる貴重な体験学習の場となりました。ご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。

地産エネルギー利用コース

誇れる真庭企業の新技術コース

バイオ液肥ができるまでコース



食から学ぶSDGsコース

各クラスでのまとめ学習の様子

生徒用名札（ネーム）の取扱について

今月から、制服につける名札の取扱いを次のように変更いたしましたので、お知らせします。

◇防犯上の観点から、校外では名札を着用しないこととします。

◇学校では、これまでどおり名札を着用します。。

（着脱しやすいよう、名札をクリップ式に変更しています）

◇下校時には、クラスごとに名札を回収し、学校で管理します。

登下校中の生徒は名札をつけておりませんが、地域の皆様にも趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

Ask what you can do for your school!